

1. 全国道路・街路交通情勢調査の概要

(1) 調査種別

本調査は、身近な道路の整備や維持管理の計画立案等に活用するため、概ね5年ごとに全国的に実施しています。調査種別として、道路の状況や交通量、旅行速度の調査を行う「一般交通量調査」と、自動車の移動状況を調べる「自動車起終点調査」の2つに大別されます。

調査種別		調査内容
	交通量調査	道路上の調査地点を通過する車の台数や歩行者等を数えます
	旅行速度調査	道路を走行する自動車の平均速度を調査します
	道路状況調査	車線数、車道幅員、交差点数、歩道の有無等の道路状況を調べます
	オーナーインタビュー OD調査	車を所有する方や使用する方に対し、車の利用状況についてインターネットによるアンケート調査を行います
	高速OD調査	高速道路を利用された方を対象に、インターネットによるアンケート調査を行います

図：国土交通省 HP より

(2) 調査対象

県内の高速自動車国道、一般国道、主要地方道、一般県道を中心に、平成27年4月1日現在の道路状況や、平成27年秋季(9月～11月)の交通量や旅行速度等を調査しています。

(3) 調査主体

一般交通量調査は、主に道路管理者が主体となり実施しました。

自動車起終点調査(OD調査)のうち、オーナーインタビューOD調査は国土交通省が、高速OD調査は東日本高速道路(株)及び中日本高速道路(株)が主体となり実施しました。